

# 創刊号 長岡市・川口町 合併協議会だより



●発行／長岡市・川口町合併協議会 ●事務局／長岡市幸町2丁目1番1号 長岡市役所40万人都市推進室内

9月29日

## 法定合併協議会を設立

### 来年3月31日までの合併を目途に協議開始

長岡市と川口町は、両議会の9月定例会において、法律に基づく合併協議会の設置議案が可決されたことを受け、9月29日に「長岡市・川口町合併協議会」を設置しました。

法定合併協議会では、任意協議会で検討した結果を基に協議を行い、合併新法の適用期限である平成22年3月31日までの合併を目途に協議を進めていきます。



▲合併協議会設置の調印式



▲調印書を掲げる森長岡市長(左)と岡村川口町長(右)

### 県知事に合併協議会の設置を届出

合併協議会の設置調印式終了後、両首長そろって新潟県庁を訪れ、合併協議会設置の届出書を泉田知事に手渡しました。

知事は、「県としてこれからも、長岡市と川口町の合併を支援します」と話されました。



▲泉田知事(右)に届け出をする両首長

### 合併協議会設置調印式での両首長あいさつ

〔長岡市長 森 民夫〕

このたび、長岡市議会より法定合併協議会の設置の議決をいただき、長岡市と川口町の法定合併協議会を正式にスタートすることとなりました。

川口町から合併の申し入れを受け、大変時間が経ったわけですが、その間、川口町では大変な努力をされたことと思います。また、飛び地合併や川口町の財政問題など、いろいろな意味でハードルがありました。精神的に調査や意見交換を重ねた結果、任意合併協議会の段階で、ある程度整理ができたと思っています。

そのことを踏まえて、このたびの法定合併協議会の設置調印式に至ったわけですが、これまで検討を進めてきた成果を基盤として、さらに議論を深める中で、円満な形で合併が実現するように努力を重ねていきたいと思います。今日が新しいスタートですので、真摯な気持ちで今後協議に臨みたいと思います。

これからは、地方分権の時代。川口町は、人口が5千人程度ですが、さまざまな地域資源を持っています。ただ財政を救うという考えだけではなく、その地域資源を活用してお互いに利益を得て一歩前に進み、また、この中越地域が団結して一歩前に進めるように、積極的な合併を目指したいと考えております。

〔川口町長 岡村 護〕

平成19年に行った住民投票の結果を受け、長岡市に對しまして合併協議の開始の申し入れさせていただいたところであり、この春より合併研究会、任意合併協議会を開催しながら、森市長をはじめ長岡市民の皆さま、長岡市議会議員の皆さまのご理解をいただいたことに感謝を申し上げます。

町民への説明会も開催しましたが、質問、意見のほとんどが合併後の制度や地域活動に関するものでした。町としては、一致団結して長岡市との合併を目指していきたいと考えています。

引き続き合併協議会の場において、速やかに協議が成立するよう関係各位のご協力を賜りたいと思っております。

法定合併協議会の結果次第ではありますが、合併後は長岡市の南の玄関口として川口町の地域性を生かし、「前より前へ！」進んで行きたいというふうに思っています。

これを機会に、川口町にお越しになったことのない皆さまからぜひ川口町にお越しいただき、合併協議がスムーズに進みますようお願いいたします。

# 第1回協議会を10月5日に開催

## 飛び地合併・川口町の財政状況・合併効果について協議

### 合併に伴う課題については、大きな支障がないことを確認

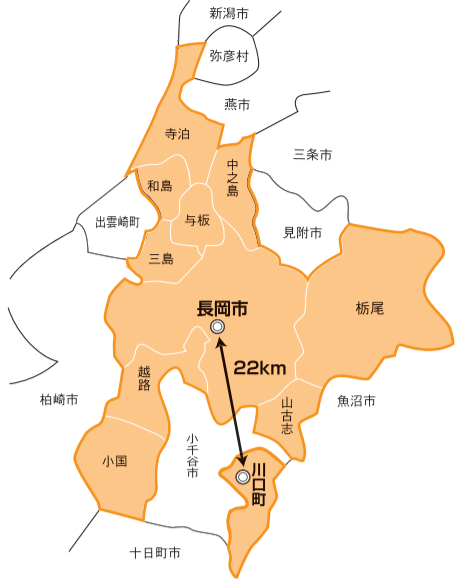
10月5日、長岡市役所において第1回長岡市・川口町合併協議会を開催しました。第1回の協議会では、任意合併協議会で整理した「飛び地合併」「川口町の財政状況」「合併効果」について改めて協議し、合併に向けての大きな支障はないことを確認しました。また、両市町の制度の調整方針や新市の円滑な運営を確保し、均衡ある発展を図るための基本的な指針となる、合併基本計画の策定方針についても確認しました。

### 合併に伴う課題についての確認事項

#### 飛び地合併について

- ・「長岡方式の地域自治」（支所や地域委員会の設置）により合併の懸念事項を解消
- ・情報通信網などの発達により、緊急時の連絡体制・住民サービスの維持・向上が可能
- ・すでに住民同士の交流が行われており、一体感の醸成は可能

現在飛び地である他の自治体を調査した結果、住民サービスは確保されており、大きな支障はないことを確認



#### 川口町の財政状況について

- 財政危機の主な要因
- ・短期間の公共投資による地方債・繰出金の増加

- ・中越地震による災害復旧経費の増加
- 財政健全化への取組み
- ・公共料金の値上げや職員数の削減などによる徹底した緊縮予算編成
- 現在の財政状況
- ・平成19年度以降は、標準的な財政規模を堅持
- ・新たな起債の抑制や積極的な繰上償還により、地方債残高は減少
- ・平成20年度末で基金を約14億円確保
- 借入金の特徴
- ・交付税算入率（国からの補てん）の高い借入金が多く、地方債残高（平成21年度末）は、約64億円のうち町の実質負担額は約20億円
- 長岡市の財政への影響
- ・交付税による国の補てんを考慮すると、合併後の市民1人あたり借入額は約3千円の増加
- ・川口町において、当面大きな公共投資の見込みはない
- ホテル・温泉等の経営状況
- ・平成19年度に指定管理者制度を導入し、経営を大幅に見直し
- ・ホテルや温泉などの町有施設の町負担額は平成17年度の1億2千万円から4千万円（平成21年度指定管理料）まで低減

### 合併効果について

- 人件費2億円の削減効果
- 行政サービス上の効果
- ・住民の利便性向上
- ・サービス水準の向上
- まちづくりにおける効果
- ・川口の地域資源による長岡市の魅力向上
- ・創造的復興の推進
- ・新たな市民力による活力の向上
- ・40万人都市の実現に向けた着実な一歩

#### 長岡市・川口町合併協議会の委員名簿（敬称略）

役職名	氏名	備考
会長	森 民 夫	長岡市長
副会長	岡 村 讓	川口町長
	小 野 塚 進	長岡市副市長
委員	北 村 清 隆	川口町総務課長
	五 井 文 雄	長岡市議会議長
	酒 井 正 春	長岡市議会合併調査研究委員会委員長
	古 田 島 祐 豊	川口町議会議長
	石 坂 勝 正	川口町議会副議長
	丸 山 智	長岡市住民代表（長岡商工会議所会頭）
	桜 井 カ ツ エ	長岡市住民代表（会社役員）
	眞 島 勝 治	川口町住民代表（川口町商工会長）
	山 崎 清 一	川口町住民代表（JA北魚沼理事）
	山 岸 守	新潟県長岡地域振興局長
	関 谷 政 友	新潟県総務管理部市町村課長
	八 子 淳 一	学識経験者（株）ホクギン経済研究所取締役社長）
	鯉 江 康 正	学識経験者（長岡大学教授）

#### 長岡市・川口町合併協議会設置までの経緯

平成18年 8月25日	川口町で住民意向調査を実施。 5割以上（55.9%）の住民が長岡市との合併を希望
9月26日	川口町が長岡市に合併協議の申し入れ
平成19年 2月4日	川口町が住民投票を実施。 約6割（60.2%）の住民が長岡市との合併を希望
2月5日	川口町が長岡市に合併協議を要請
平成20年 12月16日	川口町が長岡市に再度合併の申し入れ
平成21年 4月15日 ～4月28日	第1回～第3回長岡市川口町合併研究会を開催。（両市町と県が参加） 合併に伴う課題である「飛び地合併・川口町の借入金・合併効果」を整理
6月1日	長岡市・川口町任意合併協議会を設置
6月2日 ～8月24日	第1回～第5回長岡市・川口町任意合併協議会を開催。 合併に伴う課題である「飛び地合併、川口町の財政状況、合併効果」や、 合併する場合の基本的事項についての調整方針案、合併基本計画案について協議
9月14日	川口町議会において、法定合併協議会の設置議案を可決
9月29日	長岡市議会において、法定合併協議会の設置議案を可決 長岡市・川口町合併協議会を設置、県知事に届け出

#### ◆第2回合併協議会開催のお知らせ◆

と き 10月19日(月) 午前9時から  
と ころ 長岡市役所 大会議室（4階）

～ みなさんも傍聴してみませんか！～

協議会は、どなたでも傍聴できます。傍聴を希望される方は、当日会場で受付をしてください。傍聴希望者が多数の場合は、入場を制限させていただきますことがあります。

#### 長岡市・川口町合併協議会 事務局

長岡市幸町2丁目1番1号 長岡市役所40万人都市推進室内  
TEL：0258-39-2314 FAX：0258-39-2254

協議内容や結果は、ホームページをご覧ください。ご意見・ご質問もお待ちしています。

ホームページ <http://www.gappei-nk.jp/>  
Eメール [info@gappei-nk.jp](mailto:info@gappei-nk.jp)